

広

報

お知らせ版

# 薩摩川内

広報さつませんだい  
2016

No.275



里町の村西自治会が、県主催「第3回かごしま・人・まち・デザイン賞」において、景観づくり部門の大賞を受賞されました。これは、県内の良好な景観の形成に功績のあった個人・団体を表彰するもので、里町武家屋敷跡「玉石垣」を保全する活動などが評価されたものです。

これを受け、2月23日(火)、同自治会会長の純浦嘉孝氏が岩切秀雄市長を表敬訪問されました。

里  
地域の歴史的資産を保全  
景観づくり大賞を受賞



青瀬～瀬々野浦地区の古道を歩く「助八古道を歩こう会」が、2月21日(日)に開催されました。この古道は、青瀬～瀬々野浦間の旧生活道路で、両地区コミュニティ協議会が中心となって整備を行いました。当日は約100人の参加があり、最高齢は78歳、遠くは新潟市からも参加されました。

終了後の抽選会では、甑島の特産品も用意され、甑島の自然を満喫した1日となりました。  
【写真・記事提供】=両地区コミュニティ協議会

下甑  
大自然を満喫！  
助八古道を歩こう会



「プラムロード菅原道真公探検隊」が2月21日(日)に開催されました。当日は晴天に恵まれ、約140人が道真公の足跡をたどりました。湯田町砂岳～川内高城温泉～下之段(山越え)～井川～藤川天神の長いコースを、参加者は先人たちの築いた歴史に思いを馳せながら歩きました。

【写真・記事提供】=湯田地区コミュニティ協議会

川内  
歴史とロマンに触れよう  
道真公の足跡をたどり

2月19日(金)、平佐西地区コミュニティ協議会の有志ら30人が、県道山崎川内線沿いの平佐町大明神自治会内に芝桜を植栽しました。地域を代表する花の名所として、県道500mを鮮やかなピンクで埋め尽くすことを目標としており、今回、約100mにわたって2100本が植えられました。

【写真・記事提供】=同地区コミュニティ協議会



川内  
美しい街道を目指して  
芝桜を植栽

青山学院大学陸上競技部が2月下旬に、本市で合宿を行いました。27日(土)には、陸上競技教室が総合運動公園陸上競技場で開催され、市内の小・中学生が参加しました。子どもたちは、同大学のコーチ・部員の指導を受けながら、ジョギングやハードル跳びなどの練習に、笑顔を見せながら楽しく取り組んでいました。



走り方を学ぼう  
青山学院大学陸上競技教室